

Kaei Seminar

ネトウヨはどこから来て、どこへ行くのか 右でも左でもない“ネトウヨ”という空虚さの漂流

講師 中村友哉 「月刊日本」副編集長

SNSやネット上に溢れかえる民族差別や憎悪表現、排外主義的言説、歴史的事実を無視した極端な過去の肯定など歴史修正主義の言論は、今やこの国の公共空間にも充満し、時に現実の政治まで動かしている。

こうした言論を繰り出すネトウヨ（ネット右翼）については、これまで多くの人に取り上げ検討されてきたが、つまるところ何なのか、今一つはっきりしない。移民排斥など世界的な極右の台頭の文脈で読み取るべきか、日本的な保守・右翼の思想を視点とするべきか、あるいはもっと異質な精神様態なのか。

良識的な保守系政治家を中心にインタビューを重ねるとともに、過去には故翁長雄志元沖縄県知事を左翼と見なすある種のネトウヨ的な言説を批判した「月刊日本」中村友哉副編集長より、ネトウヨのこれまでとこれからを伺いたい。



【講師プロフィール】「月刊日本」副編集長。1986年福岡県生。早大在学中より「月刊日本」の編集業務に携わる。与野党問わず多くの政治家や識者に取材し、時に政権の国策や世論の大勢に与せぬ記事を編集、執筆。最近では沖縄選出の自民党議員國場幸之助著『「沖縄保守」宣言』を編集。

2019年10月25日（金）

18:30～20:30 【要予約】

会場設営の都合上、ご参加希望の方は、以下よりお申し込み下さい。

花瑛塾ホームページ「KAEI SEMINAR」
<http://kaeizyuku.com/kaei-seminar/>

会費:1000円（学生、障がい者、介助者無料）

会場:NATULUCK 水道橋西口・神保町会議室（東京都千代田区西神田2-4-1 東方学会新館2階）



※ 学校法人「大原学園」本館隣、1階にヤマト運輸西神田センターが入居しているビルの2Fです
神保町駅 A2 出口を出て専大前交差点を右折し、専大通りを水道橋駅方向に200メートル進み、セブンイレブンとホテルの交差点（西神田交差点）を右折し、50メートルほど進んだ一つ目の交差点を左折してすぐ（東方学会本館ではなく隣の東方学会新館です） ※ナビは「ヤマト運輸西神田センター」で設定して下さい